

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年11月10日 9時25分～12時45分

出席委員：立花委員長・天谷委員・入谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	年未年始における特別警戒の実施	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 企 画 調 整 課 長 情 報 通 信 部 長
2	平成29年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場		
3	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年10月末）	刑事部	
4	主要事件の検挙		
5	交通事故発生状況（平成29年10月末）	交通部	
6	第14回交通安全高齢者自転車愛知県大会の開催		
7	愛知県サイバーテロ対策協議会第10回総会の開催	警備部	
8	主要事件の検挙		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（16件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	平成29監査年度定期監査の結果に対する措置状況		監 査 官
3 報告	監察案件	警務部	首席監察官
4 報告	損害賠償等請求事件の対応方針		訟 務 官
5 裁決	放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求		
6 裁決	交通事故に係る基礎点数付与に対する審査請求		
7 裁決	運転者区分決定に対する審査請求		
8 裁決	放置違反金の督促処分に対する審査請求		
9 報告	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
10 報告	改正道路交通法施行後6月の状況	交通部	運 転 免 許 課 長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定 71件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 年末年始における特別警戒の実施

警務部長から、

「重点犯罪等の抑止及び初詣等に伴う雑踏事故等の防止を目的とした特別警戒を、12月1日(金)から平成30年1月5日(金)までの間実施する」旨の報告があった。

委員から、

「広報に努め、県民の意識も高めてほしい」旨の発言があった。

イ 平成29年度全国警察逮捕術・拳銃射撃競技大会への出場

警務部長から、

「11月17日(金)、警視庁術科センターにおいて全国警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会が実施され、本県警察も出場する」旨の報告があった。

(2) 刑事部

ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成29年10月末）

刑事部長から、平成29年10月末での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は55,443件で、2,855件減少した
刑法犯の検挙件数は17,649件で、78件増加した
刑法犯の検挙率は31.8パーセントで、1.7ポイント上昇した
刑法犯の検挙人員は11,982人で、16人減少した

重要窃盗犯の認知件数は7,022件で、572件減少した
重要窃盗犯の検挙件数は3,251件で、599件増加した
重要窃盗犯の検挙率は46.3パーセントで、11.4ポイント上昇した
重要窃盗犯の検挙人員は518人で、127人増加した」
旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
詐欺未遂被疑者の検挙概要
広域に事務所荒し等を敢行する組織窃盗グループの検挙概要
について報告があった。

委員から、
「両事件とも、広域にわたる困難な事件であるが、ち密な捜査でよく
検挙してもらった」
旨の発言があった。

(3) 交通部

ア 交通事故発生状況（平成29年10月末）

交通部長から、平成29年10月末の交通事故発生状況について、
「交通事故死者数は、10月中17人で前年同期と比べ1人減少した。
10月中の交通死亡事故の主な特徴は、
高齢者が被害者となる事故が多発
東尾張で増加
で、10月末現在の交通死亡事故の主な特徴は、
夕方（午後4時から午後6時）が増加
自転車が被害者となる事故が増加
である。

11月中の主な取組は、
警察本部スクランブル隊の警察署派遣
交通事故死ゼロの日における広報啓発活動の一層の推進

夕暮れ時における交通事故抑止対策の一層の推進
二輪車対策の強化
県内一斉取締りの実施
交通機動隊の集中運用

である」

旨の報告があった。

委員から、

「分析に基づき、白バイを活用するなどして、1人でも交通事故死者数が減少するよう努めてほしい」

「日没が早くなってきたので、『ライト・オン運動』の『4時から点灯』の広報も推進してほしい」

旨の発言があった。

イ 第14回交通安全高齢者自転車愛知県大会の開催

交通部長から、

「11月16日（木）午前9時50分から、名古屋国際展示場ポートメッセなごやにおいて、第14回交通安全高齢者自転車愛知県大会を開催する。

この大会を通じて、自転車利用時における交通ルールとマナーの一層の高揚と定着を図り、自転車乗用中の高齢者が当事者となる交通事故の発生を抑止する」

旨の報告があった。

(4) 警備部

ア 愛知県サイバーテロ対策協議会第10回総会の開催

警備部長から、

「11月14日（火）午後2時から、愛知県警察本部において、愛知県警察と県内の重要インフラ事業者等で構成する愛知県サイバーテロ対策協議会の第10回総会を開催し、昨今のサイバー攻撃情勢に鑑み、協議会会員と警察との連携の深化を図る」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

警備部長から、
政治団体幹部による労働者派遣法違反事件の検挙概要
について報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（16件）

公安委員会執務官から、
11月6日までに受理した公安委員会宛文書等16件
について報告があり、公安委員会は「逮捕時の対応に関する申出」及び「取
調べ及び被留置者の処遇等に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する
苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 平成29年監査年度定期監査の結果に対する措置状況

監査官から、
平成29監査年度定期監査の結果に対する措置状況
について報告があった。

(3) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(4) 損害賠償等請求事件の対応方針

訟務官から、
損害賠償等請求事件の概要及び対応方針
について報告があった。

(5) 放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求

訟務官から、
放置違反金及び放置違反金に係る延滞金差押処分に対する審査請求
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(6) 交通事故に係る基礎点数付与に対する審査請求

訟務官から、
交通事故に係る基礎点数付与に対する審査請求
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(7) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、
運転者区分決定に対する審査請求
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(8) 放置違反金の督促処分に対する審査請求

訟務官から、
放置違反金の督促処分に対する審査請求
について説明があり、審議の上、原案どおり裁決した。

(9) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、

「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」旨の説明があり、決裁した。

(10) 改正道路交通法施行後 6 月の状況

運転免許課長から、
3月12日に施行された改正道路交通法の施行後 6 月の状況
について報告があった。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 70件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 1件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年11月17日 10時00分～12時15分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	刑事部	本 部 長 総務部 長 警務部 長
2	報告 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年10月中）	警備部	生活安全部 長 地域部 長 刑事部 長 交通部 長 警備部 長
3	平成29年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加		名古屋警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（3件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
3	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
4	決裁 高速自動車国道における交通規制の実施	交通部	交通規制課長
5	決定 聴聞等の実施結果・決定 60件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、
強盗殺人事件被疑者による電子計算機使用詐欺事件の検挙概要
ブラジル人グループによる窃盗（すり）等事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「今後も警察部内の横の連携を強化して、事件検挙に努めてほしい」
旨の発言があった。

(2) 警備部

ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成29年10月中）

警備部長から、10月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況
について、
「12件の許可申請を受理し、全て許可した」
旨の報告があった。

イ 平成29年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練への参加

警備部長から、
「災害対処能力の向上と関係機関との連携強化を図るため、11月21日
（火）午前6時から、福井県において大規模災害発生を想定して実施さ
れる合同訓練に、愛知県警察も参加する」
旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、
11月13日までに受理した公安委員会宛文書等3件
について報告があり、決裁した。

(2) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」について、調査結果の報告
及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、原案どおり決裁した。

(3) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に
基づく警告等の実施について、
「平成29年10月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、
面会等要求、押し掛け等を理由に禁止命令を2件実施した。
また、うろつき、面会等要求、連続電話、名誉を害する事項の告知等を
理由に36件の警告を実施した」
旨の報告があった。

(4) 高速自動車国道における交通規制の実施

交通規制課長から、高速自動車国道における交通規制の実施について、
「第一東海自動車道（東名高速道路）の守山パーキングエリアに接続す
る守山スマートインターの新設に伴い、最高速度の指定及び一方通行規制
を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(5) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 57件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成29年11月24日 10時00分～12時50分

出席委員：立花委員長・佐伯委員・天谷委員・入谷委員・後藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	12月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2	平成29年度全国逮捕術・拳銃射撃競技大会の結果		警 務 部 長 生活安全部長
3 報告	ぼったくり被害防止アプリ「アイチポリス」の運用開始	生活安全部	地 域 部 長 刑 事 部 長
4	年末の交通安全県民運動の実施	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
5	ペダル付きの原動機付自転車による交通違反及び交通事故の検挙 ⑩		名古屋警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員会執務官
2 報告	平成30年警察運営の基本目標等（案）の方針説明	警務部	警 務 課 長
3 決裁	犯罪被害者等給付金支給裁定に係る審査請求に対する国家公安委員会への弁明書等の提出（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
4 報告	監察案件		監 察 官 室 長
5 決定	運転者区分決定に対する審査請求（2件）		訟 務 官
6 決定	放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）		
7 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 57件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 12月の行事予定

警務部長から、12月の行事予定について、
「県警強調業務は、
年末における特別警戒の実施
各部強調業務は、
年末の交通安全県民運動の実施
である」
旨の報告があった。

イ 平成29年度全国逮捕術・拳銃射撃競技大会の結果

警務部長から、
11月17日(金)、警視庁術科センターにおいて実施された平成29年全国
警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会の結果
について報告があった。

(2) 生活安全部

ぼったくり被害防止アプリ「アイチポリス」の運用開始

生活安全部長から、
「ぼったくりの被害防止を図るため、12月1日(金)から、いわゆる
『ぼったくり防止条例』に基づき公安委員会から公表される違反店舗等の
情報を、スマートフォン用アプリで県民等に提供する」
旨の報告があった。

委員から、

「どういった方法で広報していくのか」
旨の質問があり、
生活安全部長から、
「県警のホームページ、『パトネットあいち』を始め、ラジオ番組やチ
ラシの作成など、あらゆるツールを利用して広報していく」
旨の説明があった。

(3) 交通部

ア 年末の交通安全県民運動の実施

交通部長から、
「12月1日（金）から10日（日）までの10日間、年末の交通安全県民
運動が実施されることから、同運動を盛り上げ、県民の交通安全意識の
高揚と安全行動の定着を図る。
運動重点は、
○ 飲酒運転の根絶
○ 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
○ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
○ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の
徹底
である」
旨の報告があった。

イ ペダル付き原動機付自転車による交通違反及び交通事故の検挙

交通部長から、
ペダル付き原動機付自転車による交通違反及び交通事故の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「全国初ということであり、先鞭をつけることができ良かった」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（3件）

公安委員会執務官から、
11月17日までに受理した公安委員会宛文書等3件
について報告があり、公安委員会は「DV事案に関する申出」及び「通報及び事案対応に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 平成30年警察運営の基本目標等（案）の方針説明

警務課長から、
平成30年警察運営の基本目標等（案）
の方針について説明があった。

委員から、
「県民にわかりやすい言葉の使い方、表現方法についてももう少し検討してほしい」
旨の意見があった。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定に係る審査請求に対する国家公安委員会への弁明書等の提出（2件）

住民サービス課長から、
「平成29年6月30日に行った重傷病給付金支給裁定及び同年9月22日に行った障害給付金支給裁定の2件について、当該給付金申請者が国家公安委員会に対して行った審査請求に対して、それぞれ国家公安委員会へ弁明書等を提出する」
旨の報告及び弁明書案等の提示があり、いずれも原案どおり決裁した。

(4) 監察案件

監察官室長から、
監察案件
について報告があった。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、
運転者区分決定に対する審査請求2件
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 放置違反金納付命令に対する審査請求（2件）

訟務官から、
放置違反金納付命令に対する審査請求2件
について説明があり、審議の上、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 55件
○ 風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 2件
について報告があり、行政処分を決定した。